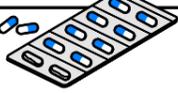


主治医: _____

看護師: _____

患者様用

項目	入院(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2~3日目	術後4~7日目	術後8~13日目	術後14日目
食事	通常通りです	()時から絶食 ()時から絶飲食	術後2時間後に飲水ができます 飲水ができ、吐き気がなければ、夕食から食事開始です	通常通りです 				
処置	入院前に爪切りとマニキュア(ペディキュアを含む)を落としてください 入院後、必要時に剃毛および、おへその掃除をさせていただきます、シャワー浴をさせていただきます	手術予定時間の30分前に弾性ストッキングの着用、手術衣へ更衣します		創部の診察があります	ガーゼ交換、診察があります 排液の少ない管から順に抜いていきます	排液の少ない管から順に抜いていきます	抜糸があります	
点滴注射		9時からの手術の場合は、手術室で点滴開始します それ以外の手術時間の場合は、病室で点滴を始めます (時から開始予定です)	食事の摂取ができるようになりましたら、持続の点滴は終了となります 手術後2日目までは抗生剤の点滴があります					
内服	通常通り、抗凝固剤のみ中止		主治医指示のもと、内服再開					
安静	院内の歩行は自由です	手術までは院内の歩行は自由です	手術後は翌朝までベッド上で安静です	全身状態が問題なければ歩くことができます その後は病棟内を自由に動けます				退院予定
清潔	シャワー浴、入浴可能です			清拭用のタオルで体をお拭きいたします 下半身、頭はシャワーで洗浄できます		管がすべて抜けましたら、翌日から全身のシャワーを浴びることができます		
排泄	トイレにて可能です 	()時に浣腸をします 便の性状を観察するので流さずに教えてください 手術前にトイレを済ませて手術室へ行きます	尿道の管を入れます お通じの場合は、便器にてベッド上でして頂きます	トイレまで歩けましたら、尿道の管を抜き、その後はトイレにて可能です				
その他	入院前までに次のものを用意してください。 バスタオル 1枚 開くタイプのおむつ 1枚 腹帯は入院後に病棟からお渡しいたします(自費のため退院時の請求となります)	お化粧品や口紅は顔色が分からなくなるのでしないでください 義歯、コンタクトレンズ、メガネ、時計、ピアス、ネックレス、指輪などの貴重品や貴金属は外して、御家族の方が保管してください 〈御家族の方へ〉 手術当日は手術入室予定の30分前には病室においで下さい	手術後は創部に管が入っています 手術後の管理のため、心電図モニターや酸素をしながらお部屋に戻ります 〈御家族の方へ〉 手術後は医師から手術について説明があります	問題がなければモニターを外していきます 歩く際に疼痛があれば、我慢せずに看護師に伝えてください 積極的に歩くことが良い治療につながります 腹壁の膨隆を予防するため、術後3ヶ月は腹帯を装着してください		創部の抜糸後、マイクロナプキン(皮膚保護テープ)を貼ります		

状況によっては予定が変わることもございます。ご不明な点がございましたら、遠慮なく医師または看護師にお尋ねください。

平成28年12月作成

平成31年 3月改訂

◇ 総合的機能評価